

目指す学校像 「笑顔あふれる学校 ～子供ど真ん中～」

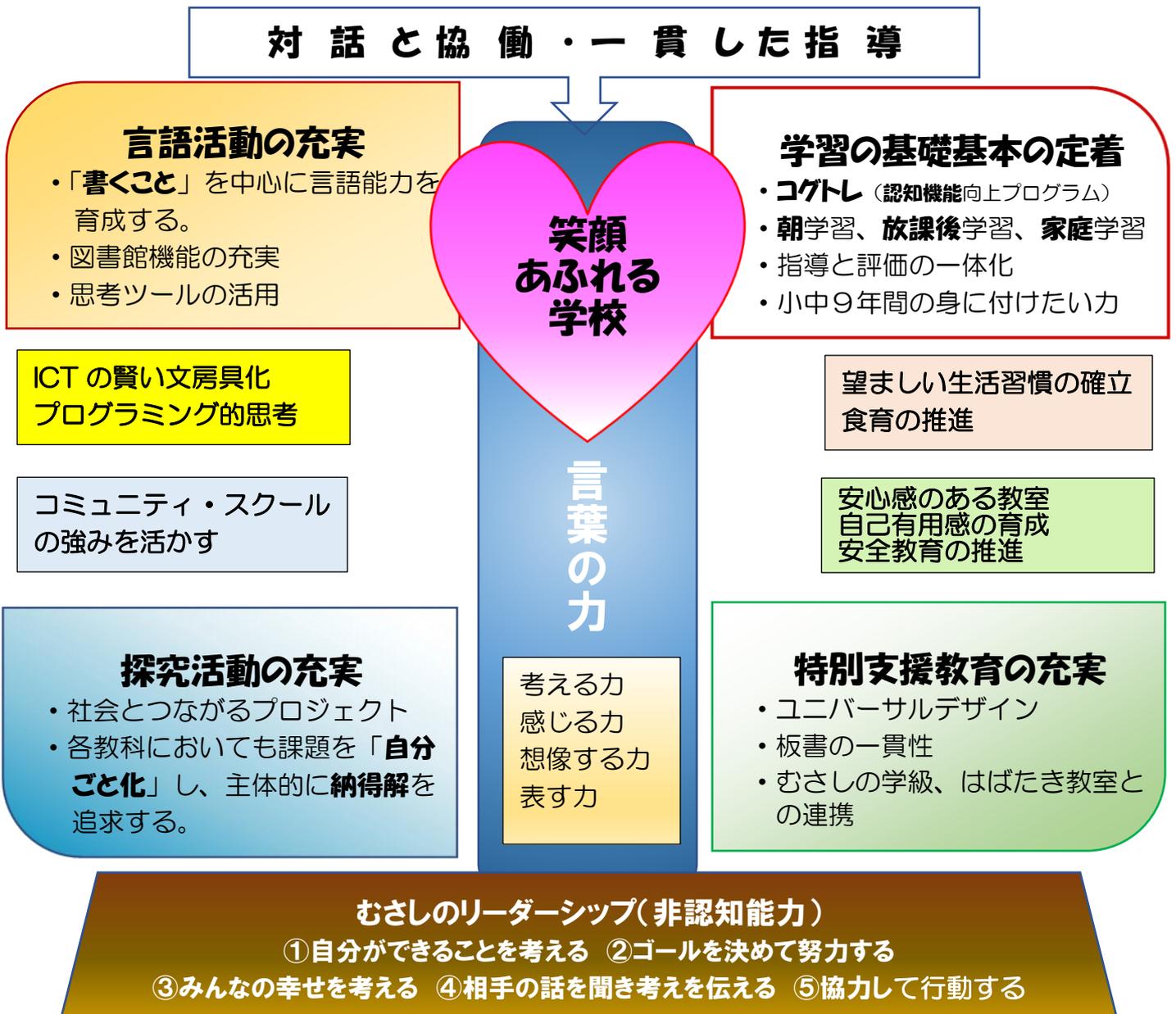
●三者（子供・保護者、地域の方々・教職員）の笑顔を大切にす学校

目指す児童像

- 何事も自分ごととして捉え、自ら学びに向かい表現を楽しめる児童…よく考える子
- リーダーシップを身に付け、自分も他の人も尊重し、大切にできる児童…思いやりのある子
- 基本的な生活習慣を身に付け、運動に親しみ、心身ともに活力に満ちた児童…健康な子

「対話と協働」をテーマに、人と人とのつながりを大切にし、子供たち同士、教員と子供、学校と家庭・地域、武蔵野小と第三中学校、それぞれが本音で語り合える、風通しの良い関係を構築していきます。また、指導においては、共通認識、共通理解、共通実践を推進し、これまで以上に「チーム武蔵野」で一貫した指導を行っていき、指導ロスをなくしていきます。

学びの基盤である「言葉の力」に注力し、物事を自分ごととして捉え、考え、行動できる児童の育成を目指します。



「むさしのリーダーシップ」を基盤とした児童の育成

- 毎日、毎場面を啓発の場とし、**非認知能力**の向上を図り、将来を担う人材を育成する。
- 児童一人一人が主役となり、主体性を育み、自己有用感を高めさせる。

「コグトレ」を活用した認知機能の向上

- 金曜日の朝学習は、全校で『コグトレ』に取り組み、「数える」「覚える」「写す」「見つける」「想像する」といった**認知機能**の向上を図り、学習の土台を作っていきます。

<p>言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉の力を軸とした教育活動 <ul style="list-style-type: none"> • 主体的・対話的で深い学び ～自らの問い→課題解決→振り返り • 振り返りで自分の考えを見える化 • 板書に一貫性をもたせ、ノートを活用して思考を明確にする。 • 辞書引き（辞書の活用・漢字は熟語で覚える） ○ 図書時間で学ぶ…貸し借り、読書で終わらない。調べ学習の拠点化 ○ 学級会の話し合い活動の充実 	<p>学習の基礎基本の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「コグトレ」を活用した認知機能の向上 ○ 朝学習の系統的な取組 ○ 金曜日の放課後学習の有効利用 ○ 家庭学習の手引きの作成と確実な実践 <ul style="list-style-type: none"> • 学年×10分+αの定着（決まった時間に実施） • 自主学習の習慣化 ○ 教科担任制の推進（主に高学年） <ul style="list-style-type: none"> • 高学年の外国語 • 体育専科の活用 ○ 始業時間の厳守
<p>探究活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「見方・考え方」を働かせて、学習対象と深く関わり、問題を発見したり、解決したりして、自己の考えを形成したり、創造したりする。 ○ 思考のキーワード、思考ツールの活用 ○ 探究的な活動を重視した、総合的な学習の時間の見直し 	<p>特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ なかよし学級(むさしの学級交流)のさらなる充実 ○ 校内委員会の充実 ○ 特別支援コーディネーターを軸とした校内体制の充実 ○ スクールカウンセラー（2名）の有効活用 ○ 関係外部機関との連携
<p>ICTの賢い文房具化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報モラルの系統的指導と徹底 ○ 1人1台端末の取組事例の共有 ○ ICTの有効活用と家庭学習の在り方の模索 ※デジタルとアナログのバランスのよい有効活用 	<p>生活習慣・食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣の確立…十分な睡眠時間の確保 <ul style="list-style-type: none"> • 早起き、早寝（心身の健康） ○ 豊かなスポーツライフ…多様な動きの経験 ○ 「グッドモーニング60分」の定着 ○ 「命をいただいている」意識をもたせる
<p>コミュニティ・スクールの強みを活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 郷土愛の醸成をねらった羽村学・人間学の充実 ○ 施設隣接型のメリットを活かした小中一貫教育 <ul style="list-style-type: none"> • 進学した子供が困らない共通指導 ○ コミュニティ・スクールを活用した社会とつながるプロジェクトの推進 ○ 保護者、地域への授業支援の働きかけの充実 	<p>安心感、自己有用感、安全教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子供が安心できる学級づくり <ul style="list-style-type: none"> • まちがうから学びが深まる • 「SOSカード」の活用 ○ 「チャレンジする力」を工夫して育てる。 ○ 「失敗しない力」より「ピンチを切り抜ける力」 ○ 中休みは子供と過ごし、児童理解を深める